

山崎 進 議員 【新本庁舎物品は極力市内業者から購入を望む!】

Q 1 市内経済の活性化のため、市内業者からの受注率を過去3年間平均約85%で頑張っているなと思いましたが、金額にしたら全体の約45%で高額な物は市外の業者に流れて市内業者には比較的金額の安い物品が購入されているがどうということか?

A 1 議員ご指摘のとおり、高額な緊急自動車等は市内業者で調達難しい物品については市外の業者が受注している状況である。結果として市内業者の金額比較では50%以下となっているものと捉えています。

Q 2 令和5年度完成を目指して、新庁舎を建設しているが什器備品の購入が予定されている。書庫の購入は市内業者から受注が確定したが、今後の什器備品においても市内業者から購入すべきと思うが市長の考えを伺う。

A 2 新本庁舎建設工事の材料費、什器備品の価格等が著しく上昇している。一括購入によるスケールメリットを生かし購入費の削減を図る必要があると判断したものである。可能な限り市内業者に発注するよう努力したい。

山崎 進 議員の一般質問の様子はこちら



山崎 進 議員

河合 美久 議員 【春日部駅高架事業に伴い北口の開設を市に要望する】

Q 1 鉄道高架事業は、春日部駅の東口の仮設駅舎の工事が進んでいます。また、この鉄道高架事業に関連して、中心市街地の整備も進んでいます。中でも、都市計画道路袋陣屋線は、中心市街地の骨格となる重要な道路です。以前にも申し上げましたが、春日部駅から袋陣屋線の方向に向けて、春日部駅の北口を開設すれば、八木崎・浜川戸・内出・梅田・栄町方面にお住まいの皆様には、駅の利便性が高まります。

また、北口の開設により、人の流れができることで、自然と街並みが形成され、駅周辺が発展していくと考えます。そこで、北口の開設について、市としては実現に向けてどのように考えているのか伺います。

A 1 改札口の設置は、高架下空間の利活用の方角性と密接に関連し、駅の利便性に関わる重要な事項であると認識しています。現在、高架橋の設計が引き続き行われており、改札口の設置を含めた高架下空間の利活用に関する検討の時期は、まだ先になる見込みです。春日部駅から袋陣屋線に向かう方面については、西口側では市街地再開発事業が検討されており、東口側では新たな側道の整備が計画されているところです。他の事例も研究し、市民はじめ利用者にとって利便性の高いものとなるよう、関係者との協議に臨んでいきます。

河合 美久 議員の一般質問の様子はこちら



河合 美久 議員

金子 進 議員 【北春日部駅周辺地区土地区画整理事業について】

Q 1 この事業については、平成29年に立ち上がった北春日部駅周辺地区土地区画整理準備会の時から、世話役として参画してきた。今年5月に、今までの準備会から仮組合にステップアップし、地権者の事業化に対する意識も高まりつつあります。この事業の現在の進捗状況と今後の予定について伺います。

A 1 この事業の法的手続きについては、本年2月に農林調整が終了したことを受け、現在、都市計画の手続きを行っているところで、今年の秋には都市計画決定を予定している。今後の予定については、都市計画決定と同時期に組合設立の認可を経て、本格的に事業がスタートする見込みであり、来年3月までには仮囲いや盛土などの工事に着手する予定である。

金子 進 議員の一般質問の様子はこちら



金子 進 議員

その他の加盟議員による一般質問はこちら



水沼 日出夫 議員

○線状降水帯発生情報について  
○新本庁舎(新築棟)の環境性能について  
○オラがまちクレヨンしんちゃんの「家族都市」協定について



永田 飛鳳 議員

○運転免許証の自主返納について  
○豊春地区の公共施設について



石川 友和 議員

○子どもたちのことを最優先に考えた学校運営について



榛野 博 議員

○入札について  
○春バスプラスワン実証実験について



会田 吉幸 議員

新型コロナウイルス感染症のため取り下げ



鬼丸 裕史 議長

実直にガッツリやります。  
(議長のため一般質問無し)

